

メールフォーム

2019/06/25 作成

フォーム設置に必要な説明とサンプルコードが記載されたページが表示されます。

(1) Web ブラウザで「https://tool.iiyumenet.jp/」を開きます。

(2) 画面が開きましたら、登録通知に記載の「UserTool ログイン ID」と「パスワード」を入力し、**[ログインする]**ボタンをクリックします。

UserTool ログイン画面

「UserToolログインID」と「パスワード」を入力し、「ログインする」ボタンをクリックしてください。

UserToolログインID: 1234567@xxxxx.jp

パスワード:

ログインする

(3) 「My ホームページ」をクリックします。



(4) 設定の確認や変更を行いたいFTP アカウントの**[編集する]**ボタンをクリックします。

メールサービス Myホームページ

ユーザーツール > Myホームページ ホームに戻る

こちらの画面では、ウェブアカウントの状態確認と設定を変更することができます。
パスワードの変更やディスク使用量の確認は各FTPログインIDの「操作」の項目の「編集する」ボタンから行えます。

ウェブアカウント一覧

FTPアカウント	区分	状態	登録日	操作
xxxx@xxxxx.jp	メイン	有効	2019-06-06 17:06:36	編集する

1件 - 1件 / 全1件

(5) アカウント詳細/設定画面の[設置方法]のボタンをクリックします。

ウェブサイトURL	
ディスクサイズ	100MB
使用率	4KB <input type="text"/> 0%
状態	有効
FTPサーバー(ホスト名)	
パスワード	<input type="password"/> <input type="button" value="初期化"/> <input type="button" value="変更"/> 6~128文字の半角英数字、記号(「.」、「-」、「_」、「@」、「\$」、「%」、「&」、「^」、「{」、「}」、「/」)で入力してください。 英字の大文字と小文字は区別されます。
初期パスワード	
アクセスカウンター設定	<input type="button" value="アクセスカウンター設定"/>
フォームメール	<input type="button" value="設置方法"/>

(6) フォーム設置に必要な説明と、サンプルコードが記載されたページが表示されます。

■■■フォーム 設置方法■■■

ホームページ上で必要事項を入力して、送信ボタンで一発送信！
指定のメールアドレスへ、簡単に送信できるフォームの設置方法です。

(下の画像は、フォームの一例です)

名前:

メールアドレス:

タイトル:

コメント:

<<<< フォーム 設置の手順 >>>>

1) まず HTML で、フォームの骨組みを記述します。

例) 上記のフォーム例をタグで記述したものが、以下の HTML です。

(便宜上、行頭に#番号をふっていますが、ファイルを作成する際は「#01」などの番号は不要となります。)

```
#01 <form name="form1" method="post" action="http://xxxxxx.jp/cgi-bin/mailform/mail.cgi">
```

```
#02 <input type="hidden" name="mailto" value="user_name@xxxxxx.jp">
```

```

#03 <input type="hidden" name="title" value="サービス紹介ページ">
#04 <input type="hidden" name="subject" value="サービスのお問い合わせ">
#05 <input type="hidden" name="required" value="お名前">
#06 <input type="hidden" name="url" value="http://xxxxxx.jp/user_name/thankyou.html">
#07 名前:<input type="text" name="お名前"><br>
#08 メールアドレス:<input type="text" name="メールアドレス"><br>
#09 タイトル:<input type="text" name="タイトル"><br>
#10 コメント:<textarea name="コメント" cols="50"></textarea><br>
#11 <input type="submit" value="送信">
#12 </form>

```

2) では、一行ずつ内容を見ていきましょう。

#01 <form name="form1" method="post" action="http://xxxxxx.jp/cgi-bin/mailform/mail.cgi">
form name は自由に付けられます。ここでは form1 と付けました。
xxxxxx.jp は下記より、該当する局のドメインを入力してください。

xxxxxx.jp	[木次局] user.kkm.ne.jp [大東局] user.yoitoko.jp [掛合局] www2.i-yume.ne.jp [飯南局] www.iinan-net.jp
-----------	--

その他の青い部分は、一切変更せずに、そのまま記述します。

#02 <input type="hidden" name="mailto" value="user_name@xxxxxx.jp">
ここから#06 行までは、input type="hidden" による、裏方の制御部分になります。

#02 行では、「画面の送信ボタン」を押して送信される、メールの宛先を記述します。
登録通知に記載されているメールアドレスを入力します。

ここでは例として、user_name@xxxxxx.jp 宛てに設定しています。

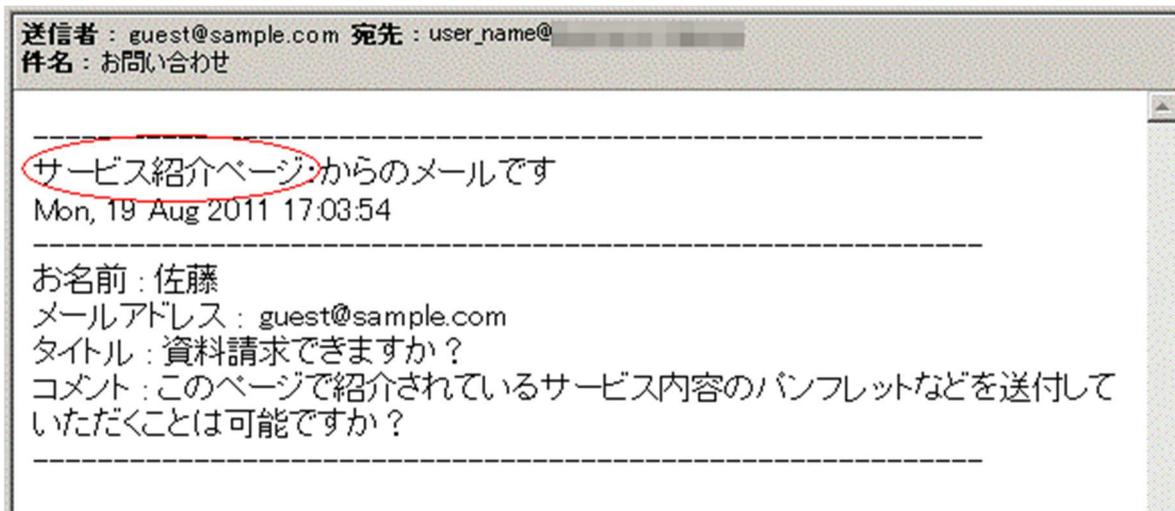
このメールの宛先は、弊社から提供されるアドレスでなければいけません。
不正中継対策上、他のドメインへのメールは送信できませんので、ご了承ください。

#03 <input type="hidden" name="title" value="サービス紹介ページ">

送信されるメールの本文内に、自動的に付与される本文のタイトルです。

メールそのものの件名(サブジェクトと言います)は、次の#04 行で設定します。

以下、アウトルック画面の抜粋で、赤丸で囲んだ部分が本文のタイトルになります。



#04 <input type="hidden" name="subject" value="サービスのお問い合わせ">

ここで記述した サービスのお問い合わせ が、メールの件名になります。

#05 <input type="hidden" name="required" value="お名前">

この name="required" のタグを利用して、入力必須項目を設定できます。

#07~#10 行タグ内の name="●●●" の部分にあたります。

この例では、お名前に指定されたテキストボックスが入力必須項目となります。

したがって、お名前の入力ボックスフォームが空欄の状態送信ボタンを押すと、以下のエラーを表示します。

必須項目が入力されていません

お名前が必須項目に選択されていますが入力されていません。

必須項目を複数設定するには、value="●●●"を変えた命令行を複数行ならべます。

例えば、メールアドレスとタイトルも入力必須項目に設定するなら、記述は以下のようになります。

```
<input type="hidden" name="required" value="お名前">  
<input type="hidden" name="required" value="メールアドレス">  
<input type="hidden" name="required" value="タイトル">
```

また、このタグを行ごと一切入れなければ、入力必須項目を設定しないこととなります。

```
#06 <input type="hidden" name="url" value="http://xxxxxx.jp /user_name/thankyou.html">  
この行の value="●●●"の部分には、送信後に表示するページの URL を記述します。
```

例では、送信ボタンを押した後に、http://xxxxxx.jp/user_name/thankyou.html が表示されます。フォーム入力画面の手前に戻ったり、自分のホームページのトップに戻るのが普通です。

フォーム CGI の設定に関する主な部分はここまでです。

#07～#10 行は、入力してほしい内容を指定していく部分です。サンプルを見ながら、必要に応じて追加・修正なさってください。

<<<< フォームがうまく動かない場合 >>>>

◎メールソフトの「送信者」欄に、「受信先」のメールアドレスが表示される場合があります。

ページ内で「送信者」に該当するメールアドレスを CGI が見つけられない場合、「受信先」のメールアドレスが、自動的に表示されるようになっています。(仕様です)

本文は問題なく表示されますので、相手を特定する情報はメールアドレス以外に、名前等もフォーム欄として設置するのが良いでしょう。

◎タグの記述は、大文字・小文字や、全角・半角にお気をつけ下さい。

◎終わりに「”(ダブルクォーテーション)が必要なタグで、その記述が抜けていませんか？

◎タグの記述中に、無駄なスペースは入っていませんか？